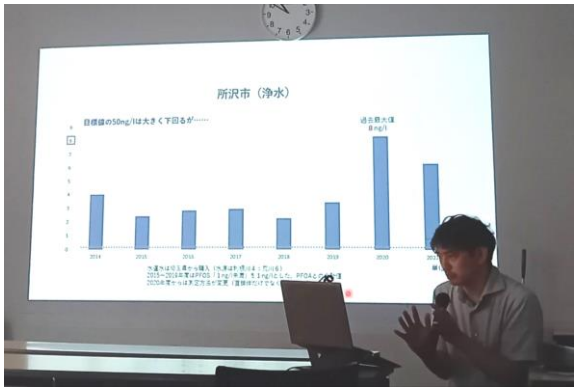
市民ネットワーク http://tokorozawa-net.com/ No. 99 （2023. 1）

ところざわ通信 NET

発行：市民ネットワーク所沢　〒359-1102 所沢市岩岡町 643-26 池田方
TEL 080-6805-2723（池田）　メール: cnet-toko@net.email.ne.jp

便利で厄介な永遠の化合物
「有機フッ素」とは!?



講師の諸永さん

8 月 28 日（日）、有機フッ素化合物に関する学習会を開きました。発がん性が指摘される有機フッ素化合物によって、東京・多摩地区の一部の地下水と飲み水が汚染されていたことを追跡された『消された水汚染』著者でもある朝日新聞記者の諸永裕司さんにお話を伺いました。

テフロンフライパンや雨具、ハンバーガーを包む紙など油や水を弾く性質を持つ有機フッ素化合物は生活を格段に便利にしました。しかし 80 年代に公害、発ガン性や子どもへの影響が発覚し、2008 年に主要メーカーは PFAS 全廃の決議を行いました。

それにもかかわらず 5,000 種類以上ある有機フッ素化合物は未だに使われ続けています。大量の泡消火剤を使用する沖縄や横田基地（東京）周辺の井戸水、地下水からは有機フッ素化合物が検出されています。

所沢市水道局のホームページでは基準値以下と報告されています。が、米国の基準値が更に厳しく規制されれば、日本の緩い基準値のままで良いのか疑問が残ります。

重要な環境問題としてこれからも注視していきます。

▲▲▲ 参加者の感想より ▲▲▲

- 泡消化剤に含まれる有機フッ素化合物は永遠に消えて無くならない。知らないでいると怖いです。
- 積極的に代替え品を研究してほしいです。
- PFOS、PFOA を初めて知りました。
- フッ素化合物が 5,000 種類！いろいろの場所、物に使われていることに驚き無知さに気づかされました。

ＰＦＯＳ・ＰＦＯＡとは？

PFOS は、ペルフルオロオクタンスルホン酸（Per Fluoro Octane Sulfonicacid）の略称、PFOA は、ペルフルオロオクタン酸（Per Fluoro Octanoic Acid）の略称で、いずれもフッ素を含む有機化合物の一種。有機フッ素化合物（PDOS 及び PFOA）は、環境中で分解されにくく、長期的に環境に残留しやすいため、国内外において製造、使用等が制限されています。

市民ネットワーク所沢より

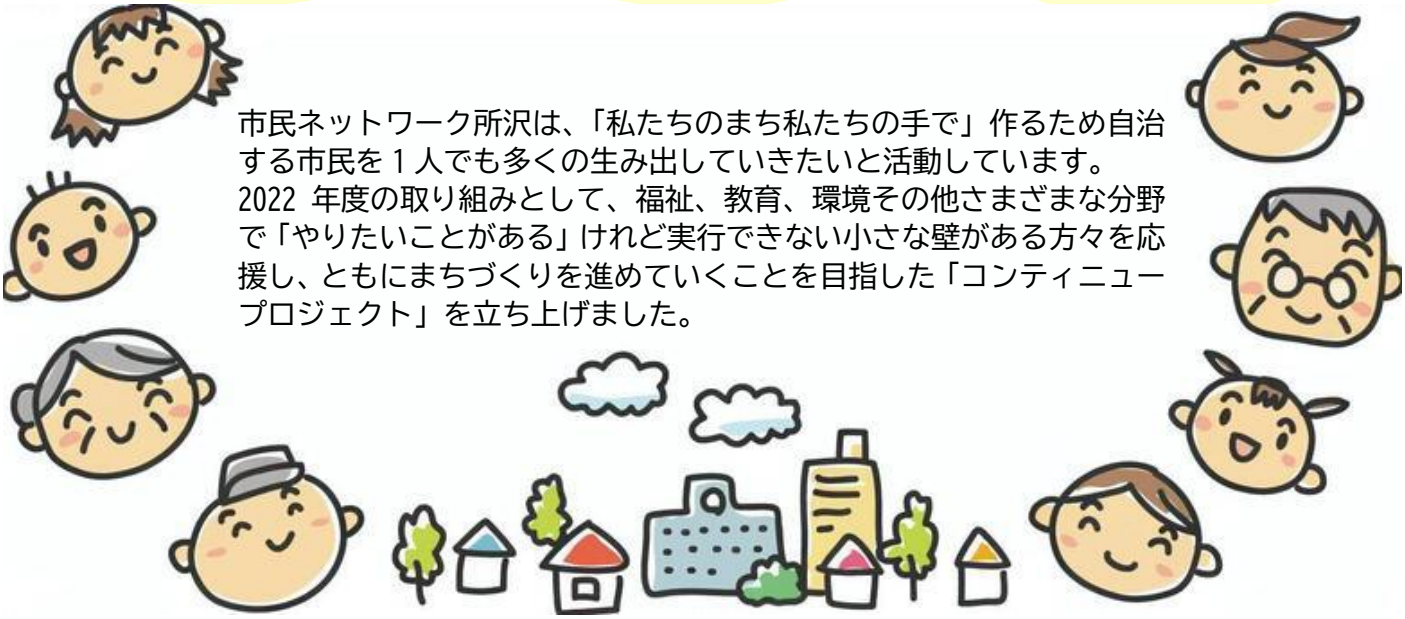
コンティニュープロジェクト 今年から始まります

10 月 23 日、コンティニュープロジェクト選考プレゼンを行いました。
その結果、以下の３つの団体がプロジェクトの対象に決定しました。
今後、市民ネットワーク所沢と協力してイベント等実施していきます。

ジェンダーレンズ
ジェンダー平等の視点で
政治と暮らしをつなぐ

吃音所沢会
地域に根差した
小さな自助会

きりんとぞう
子供たちを取り巻く
医・食・住



市民ネットワーク所沢は、「私たちのまち私たちの手で」作るため自治する市民を１人でも多くの生み出していきたいと活動しています。
2022 年度の取り組みとして、福祉、教育、環境その他さまざまな分野で「やりたいことがある」けれど実行できない小さな壁がある方々を応援し、ともにまちづくりを進めていくことを目指した「コンティニュープロジェクト」を立ち上げました。

あとがき

毎年、京都の清水寺で発表される今年の漢字。2022 年は「戦」に決まったそうです。ロシアのウクライナ侵攻により戦争の恐ろしい映像を TV の画面を通して目にする事も多く、総じて暗いイメージの一年間だったのではないでしょうか。

近年では 2021 年がオリンピックイヤー関連からか『金』、2020 年はコロナ禍の影響から『密』でした。私の 2022 年の漢字は『病』。これもまた暗いものとなってしまいましたが、夫が脳梗塞で入院したことは我が家の重大な出来事でした。私自身入院したということもあり、健康が第一であると、つくづく感じた一年となりました。

2023 年は楽しく元気に過ごしたいものです。皆様にとってもそんな一年でありますように。（古瀬）

第 25 回定期総会のお知らせ

■2 月 5 日（日）午前 10 時～

■生活クラブ所沢生活館 2F にて
（所沢市美原町）

ネットの仲間になって一緒に活動しませんか

◎年会費 1500 円
◎郵便振替口座 00160-6-179015

【お問い合わせ・連絡先】
〒359-1102 所沢市岩岡町 643-26　池田方
電話　080-6805-2723(池田携帯)
メール cnet-toko@net.email.ne.jp